

特定本邦航空運送事業者()に関する航空輸送サービスに係る情報公開(平成20年7～9月)のポイント

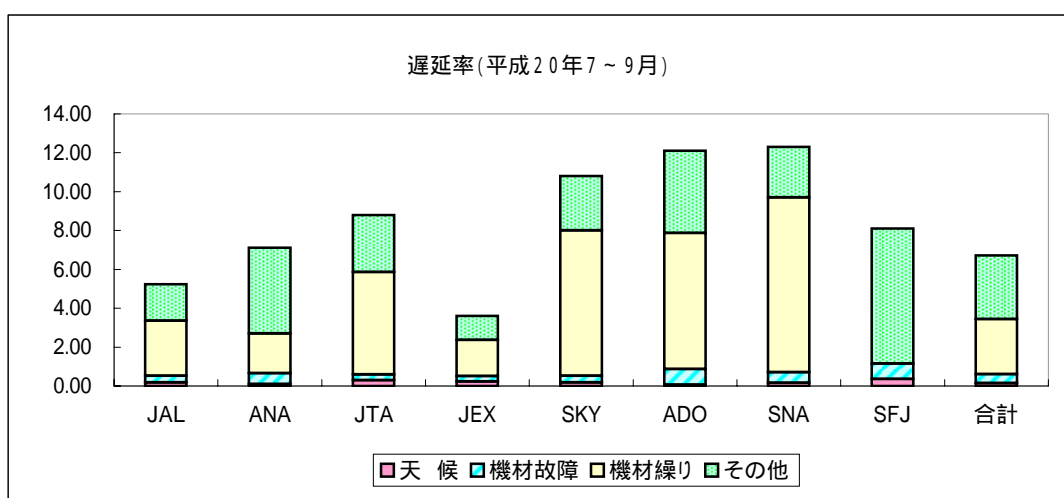
日本航空(日本航空インターナショナル及びジェイエアを含む)、全日本空輸(エアニッポン、エアネクスト、エアニッポンネットワーク及びエアセントラルを含む)、日本トランスオーシャン航空、シャルイクスプレス、スカイマーク、北海道国際航空、スカイネットアジア航空及びスターフライヤー

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

(1) 遅延率(平成20年7月～9月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
6.72%	6.36%	0.36ポイント増加

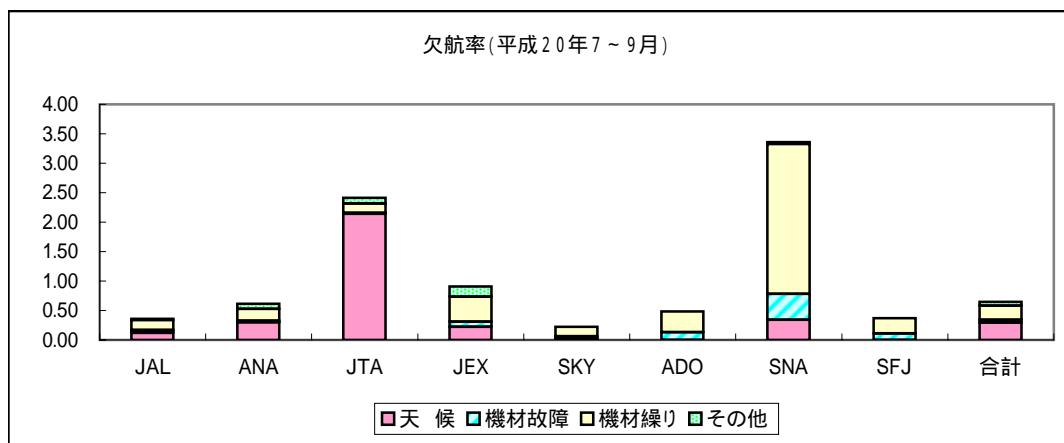
備考)「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

(2) 欠航率(平成20年7月～9月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
0.64%	1.61%	0.97ポイント減少



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績(平成20年7月～9月)

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	916km	913km	0.3%増
輸送人員	2443万9954人	2502万9439人	2.4%減
輸送人キ口	223億8598万人キ口	228億4381万人キ口	2.0%減
旅客収入	4192億81百万円	4261億27百万円	1.6%減
輸送人員あたり 旅客収入	17.2千円	17.0千円	1.2%増
輸送人キ口あたり 旅客収入	18.7円	18.7円	増減なし

(2) 路線別データ(平成20年7月～9月)

旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位 東京 = 札幌	273万3664人
2位 東京 = 福岡	206万7874人
3位 東京 = 那覇	157万4389人
4位 東京 = 大阪	144万9969人
5位 東京 = 鹿児島	61万7558人
全路線	2438万9301人

利用率

上位5路線は次のとおり。

1位 大阪 = 札幌	83.4%
2位 東京 = 奄美大島	83.1%
3位 広島 = 那覇	82.1%
3位 福岡 = 仙台	82.1%
5位 関空 = 石垣	81.5%
全路線	67.1%

下位5路線は次のとおり。

1位 大島 = 八丈島	12.2%
2位 関空 = 秋田	28.6%
3位 関空 = 仙台	32.9%
4位 仙台 = 神戸	36.5%
5位 関空 = 花巻	37.9%
全路線	67.1%